

2025年2月10日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行
三菱UFJ信託銀行株式会社
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
三菱UFJニコス株式会社
三菱UFJアセットマネジメント株式会社
アコム株式会社

大阪府による能登半島地域の子ども大阪観光招待事業への寄付について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、今般、大阪府が運営する能登半島地域の子ども大阪観光招待事業（以下 本事業）に対し、グループ6社（株式会社三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、三菱UFJ証券ホールディングス株式会社、三菱UFJニコス株式会社、三菱UFJアセットマネジメント株式会社、アコム株式会社）より総額1,000万円の寄付を行うことを決定いたしました。

MUFGでは、「令和6年能登半島地震」に対して義援金支援^[1]を行ったことに加え、三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJ証券ホールディングスの社員からの寄付および会社からの同額マッチング寄付^[2]により、グループ全体で総額約6,700万円を被災地に寄付いたしました。また、「令和6年能登半島地震」および「令和6年奥能登豪雨」による被災地域の早期復旧を支援するため、300名を超える有志のグループ会社役職員をボランティアとして能登地域に派遣し^[3]、同地域の復旧、復興を後押ししてまいりました。

この度、未来社会を体験することで将来の希望につなげてもらうための支援事業を立ち上げた大阪府に賛同し、本事業への寄付を決定いたしました。被災地の子どもたちが2025年大阪・関西万博の「いのち輝く未来社会のデザイン」を体感し、一日も早い被災地の復旧・復興につながっていくことをお祈り申し上げます。

【能登半島地域の子ども大阪観光招待事業の概要】

能登半島地震や豪雨災害により被災した奥能登地域（輪島市・珠洲市・穴水町・能登町）の子どもたちを2025年大阪・関西万博と大阪観光に招待。詳細は以下の大阪府HPをご参照ください。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o070010/osaka-shotai-jigyuu.html>

[1] 令和6年能登半島地震の被害に対する義援金拠出については、以下のリンクをご参照ください。

https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2024/pdf/news-20240104-002_ja.pdf

[2] 令和6年能登半島地震の被害に対する追加の義援金拠出については、以下のリンクをご参照ください。

https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2024/pdf/news-20240313-001_ja.pdf

[3] 令和6年能登半島地震および令和6年奥能登豪雨被害に対する役職員ボランティア派遣については、以下のリンクをご参照ください。

https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2024/pdf/news-20241220-001_ja.pdf

以上